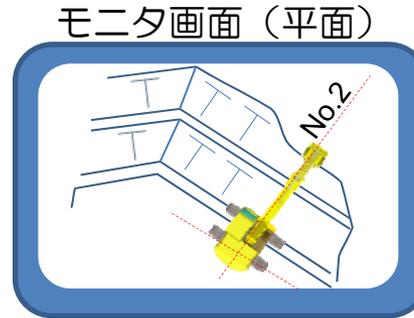


# MC／MG技術の活用事例

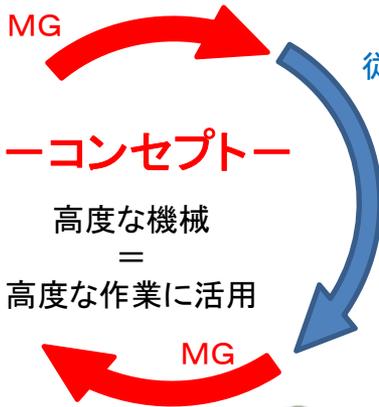
# 【事例1】MGバックホウと一般型バックホウの併用例



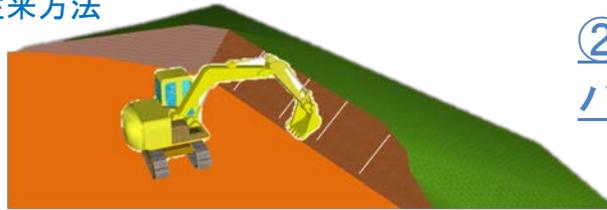
法面の切り出し位置と法面勾配の見本となる程度の小さな法面を作成

①マシンガイダンスを用い、法丁張りの代わりに、法面の切り出し位置と法面勾配の見本となる程度の法面を作成

②MGを搭載しない一般型のバックホウで施工（法面）を実施



従来方法



－活用のポイント－

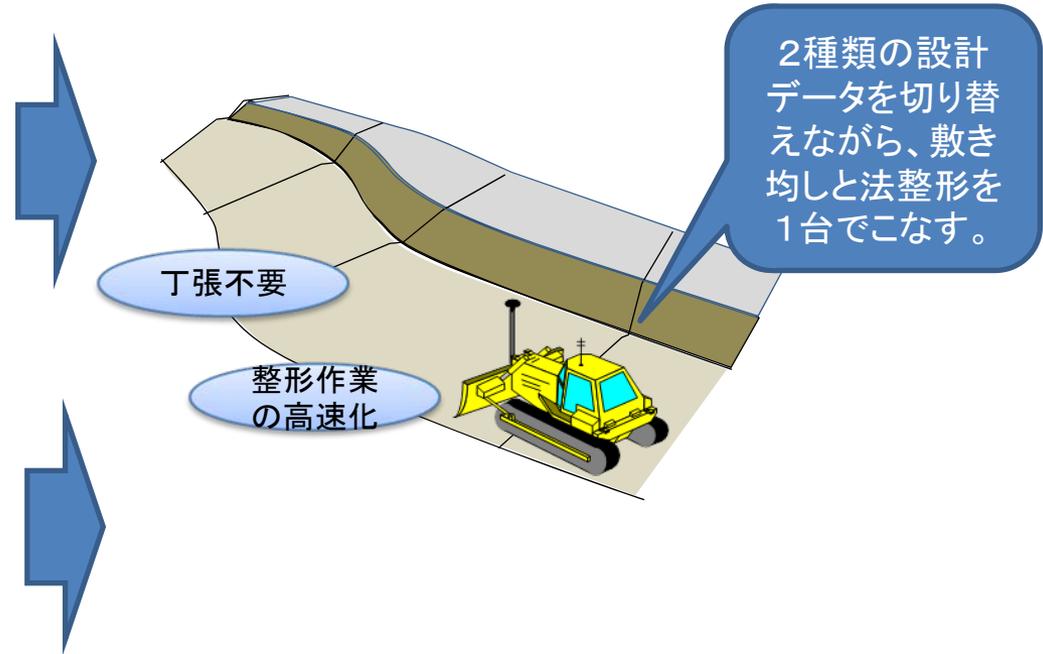
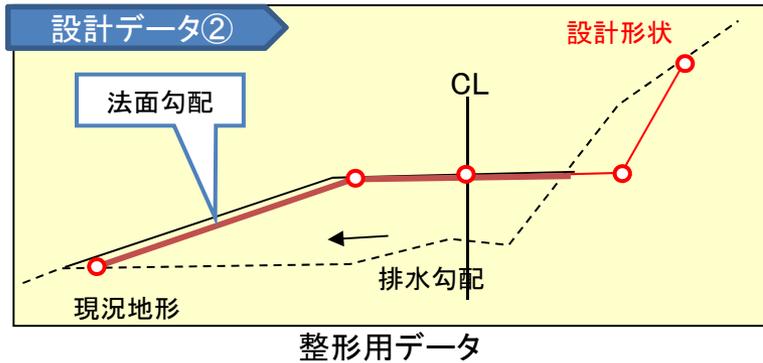
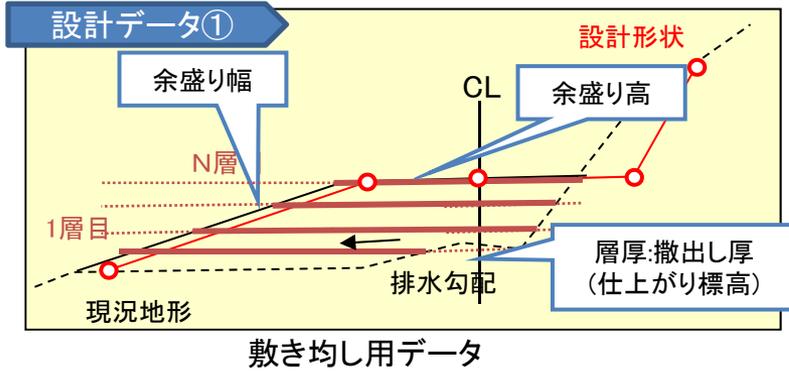
- ・ マシンガイダンスの稼働率を向上させる
- ・ マシンガイダンスの必要な作業に集中  
(全ての作業にマシンガイダンスが必要ではない)
- ・ 設計図はマシンガイダンスに搭載済み。マシンガイダンスで仕上がりもチェックできる。

③小段部の高さ指示

④次段階の法面勾配の見本となる程度の法面を作成

# 【事例2】 3次元設計データの工夫とMCブルの活用例

MCブルドーザの敷き均し作業と法面整形作業への活用(緩傾斜)  
 →法丁張り削減、整形作業高速化



- 導入効果の事例(堤防工事での事例)
- ・法丁張削減(丁張使用後のゴミもでない)
  - ・オペレータが直接確認できる
- 施工のチェック削減
- ・中間点でもデータによる確認ができる。